



福島復興学ワークショップinいわき

定員 約200名
(参加費無料)

福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指すものです。廃炉、ロボット、エネルギー、農林水産等の分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいます。

この構想を具体化していく上では、大学を始めとする高等教育機関の研究者の活動との連携が不可欠です。県内外の研究者が、浜通り地域等において、地域特有の様々な課題の解決に取り組んでいます。

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構では、今年度、「学術研究活動支援事業(「復興知」事業)」に採択された25の取り組みを広く共有、発信する機会として「福島復興学ワークショップinいわき」を開催することといたしました。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日時

令和元年8月6日(火)

13:30～17:30(開場13:00)

プログラム(随時更新予定)

13:30～13:45 開会挨拶

13:45～15:00 取組成果発表

- 大川 泰一郎 氏 東京農工大学大学院農学研究院教授
- 成瀬 継太郎 氏 会津大学コンピュータ理工学部教授
- 飯田 誠 氏 東京大学先端科学技術研究センター特任准教授

15:05～16:05 ポスターセッション(全25事業)

16:10～17:25 学生による取組成果発表

- 近畿大学(「オール近大」川俣町復興支援プロジェクト)
- 東京大学(「環境エネルギーまちづくり」を通じた地域社会イノベーション)
- 東京農業大学(福島県浪江町における農業「新興」に向けた取り組み)

17:25～17:30 閉会挨拶

開催場所

いわきワシントンホテル椿山荘

3階 アゼリアB・C

〒970-8026 福島県いわき市平字一丁目1番地



JR常磐線「いわき駅」南口より徒歩約8分

※電車でお越しの場合

東京方面から「いわき駅」までJR常磐線 特急ひたちにて約2時間30分

※バスでお越しの場合

「東京駅」から「いわき駅」まで 高速バスにて約3時間
【いわきワシントンホテル椿山荘指定駐車場】

※ご宿泊利用の場合 1泊/500円

8月4日・5日には

「第4回福島第一廃炉国際フォーラム」が開催されます。

主催：原子力損害賠償・廃炉等支援機構

国内外の廃炉の最新の進捗、技術的成果の共有及び意見交換

<http://ndf-forum.com>

お申込み

以下の機構ホームページにて「ワークショップ参加」のお申し込みが可能です。

なお、ワークショップにつきましては、先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

<申し込みページ> <http://www.fipo.or.jp/news/3426>

主催：(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

共催：福島県・文部科学省・経済産業省

お問い合わせ先：(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

コーポレート部門 教育・人材育成部 教育研究活動支援課

〒960-8043 福島県福島市中町1番19号 中町ビル6階

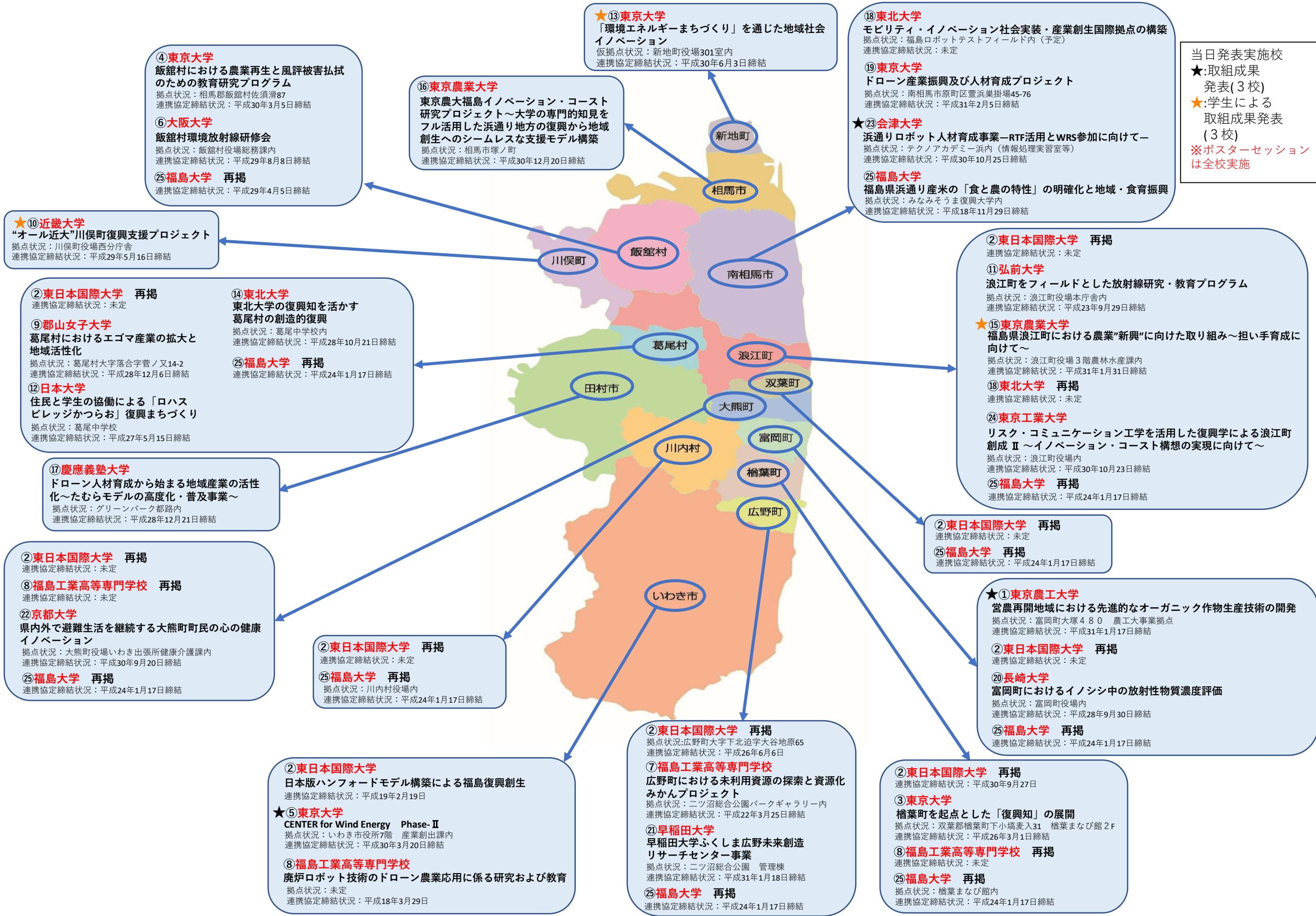
TEL：024-581-6891



QRコードで
ページにアクセス

2019年度学術研究活動支援事業（大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業）採択大学一覧

2019/7/5現在



当日発表実施校
★:取組成果発表(3校)
★:学生による取組成果発表(3校)
※ポスターセッションは全校実施